

図の上部には、次の文がある。

かすみたなびくはる
霞棚引春の野に横に

ひき
引だす御所車小松は

ひけど出入ならひかぬ勢きほにの

あくたいも都育みやごそだちになまぬるく

やぶうぐひす鶯のほうほけきやうもへ

たつ草くさの紫むらさきに握りにぎこぶしの

早さわらびもあたつて碎くだけるあつ

氷解こほりどけて一度いちどに笑わらハする緑ミドリの

やま
山の中直り意恨いこんの根葉ねはハ

ね
子の介すけに小松こまつと共ともに預あづけなせへ